

中央稲門会

事務局/〒104-0054 中央区勝どき4-13-2-201 (田中見世子)
TEL: 03-5560-8751 FAX: 03-5560-8752

1999年12月発行

No. 7

今年も余すところわずかとなりましたがみなさまいかがお過ごしでしょうか。2年目の活動を振り返りましてまだまだこれからと言ったところでしょうか。地域に根ざした校友活動を2000年に向けてもっと発展させていこうではありませんか。来年は活動を通して更なる会員同士の親睦交流を深めていきたいと願っています。会長 藤井 和
自主企画、お仲間を誘いたい方、会報を通して会員にお知らせしますので事務局まで気軽にご一報下さい。

FAX: 5 5 6 0 - 8 7 5 2 へ 田中見世子

企画001 新年第1弾会員校友による講演会開催!

講師: 警察ジャーナリスト 久保博司氏
演題: 「ほんとの本当。警察と詐欺師の裏表」
日時: 2000年1月22日(土) 3時~5時
会場: 築地社会教育会館 3F 第3洋室
当日会費: 無料 受付〆切 1/20

講師プロフィール: 久保さんの近著、「詐欺師のすべて」文藝春秋刊『警察官の「世間」』はいずれも今の社会風潮を分かりやすく教えてくれます。この著書には書かれなかった裏情報を含めてホットで生の情報を特別に語ってもらおうという講話会です。ご家族、友人をお誘いの上、ふるってご参加ください。当会場にて5時より幹事会。会員のオブザーバー参加大歓迎。

企画002 23区稲門連合大会兼中央稲門会新年会

日時: 2000年2月18日(金) 6時~9時
会場: 早稲田リーガロイヤルホテル
会費: 1万円(着席パーティーにつき2月1日以降のキャンセルは会費分申し受けます。) 受付〆切: 2/1

飛び入り企画004 環太平洋稲門会準備総会 於:ハワイ

日時: 2000年2月22日(火) ハワイ時間6時PM
場所: シェラトンワイキキホテル IwaoAkakaRoom
費用: \$60飲物別
2月22日午前11時半よりゴルフトーナメントをハワイ稲門会主催で行います。参加希望の方は年内下記へ直接申込みください。P.O.BOX 11593 Hawaii Tomon-Kai
TEL: 808-592-5034
FAX: 808-592-5010 担当: 渡辺富士夫さん

企画003 桂こふみ改め桂右團治襲名披露パーティー

当会でもお馴染みの女性落語家桂小文さんがめでたく真打ち昇進決定! 2000年5月より桂右團治を名乗ります。ついでには襲名披露パーティーを東京會館でにぎにぎしく開くとのこと。落語芸術協会では初めての女性真打ち落語家の誕生ということでもあり会友のみなさま、当日のパーティーにぜひご出席ください。

日時: 2000年4月15日(土) 11時~1時
会場: 東京會館 9Fローズの間
会費: 2万~2万5千円予定 案内希望の方1/20まで返信。

校友会活動報告

10/7「木」秋季代議員会

恒例春・秋年2回開催の代議員会が大隈会館で行われ当会より田中幹事長が出席した。席上、東京23区稲門会の会長はすべて商議員となる旨決定した。なお、代議員は各区稲門会毎に2名ずつとなっている。

10/23「土」全国校友代表者会

当会からは藤井会長が校友会代表者会に出席。奥島総長(校友会会長でもある)以下東京23区各区稲門会、各都道府県代表など出席者は120名にものぼった。奥島総長から大学の現状、将来の事業計画等の説明がありあわせて125周年記念事業への寄付の要請があった。その後、各学部長から担当学部の未来像についての説明があり全国会長の岩手県会長、大志田論氏の発声で乾杯。校友会の結束を確認した。

10/24「日」ホームカミングデイ&校友大会

秋晴れの中、卒業、25年、35年、45年、50年の校友7500人が母校に集いホームカミングデイの大学の式典後三々五々、校内外を散策した。今年初めて東京23区連合のテントが用意され、藤井会長を始め田中幹事長、鈴木幹事、松川幹事等が当日新会員の勧誘につとめた。このような活動を23区連合としては毎年行いより多くの会員参加を呼びかけていく予定。なお、藤井会長にご寄付いただき会員の「菊廻舎」さんの江戸和菓子を校友大会へ協賛。あわせて福引きを2万円分購入したが残念ながら車は当たらなかった。来年度の総会・懇親会時に残念賞を景品としてお出ししますのでお楽しみに。

11/27「土」商議員会に藤井会長出席

2000年3月10日「金」春季代議員会予定

東京23区稲門連合&近隣稲門会便り

- 8/27「金」野球部春の祝勝会・秋の激励会に田中幹事長、松川幹事出席。
- 9/29「水」23区稲門会連合会長会議に藤井会長・田中幹事長出席。
- 10/15「金」同じ第3ブロックの江東稲門会総会に田中幹事長出席。
- 10/22「金」同じ第3ブロックの墨田稲門会総会に田中幹事長出席。
- 11/11「木」23区で最後に発足杉並稲門会総会開会当会より祝電送る。これにより23区にすべて区単位の稲門会が正式設立・発足。
- 11/17「水」23区連合担当者会議に田中幹事長出席。

校友会本部 TEL3203-8040 FAX3202-8129

早稲田大学は2007年に創立125周年を迎えます。記念事業費(概算約480億円)のうち200億円を募金活動によりまかなう計画です。つきましては地球市民を育成する生涯学習機関としての「グローバル・ユニバーシティ・ワセダ」の実現に力をお貸しください。住所変更等のフリーダイヤルは0120-009017

好評会員エッセイページ

近著『詐欺師のすべて』を語る 久保博司 浜町在住

泥棒と詐欺師が他の犯罪者と違うのはそれが職業になっていることとして人間的に憎めないということです。捜査刑事も彼らを憎んではいません。調べ室で顔を向き合わせると次第に親近感が出てくる。互いに意気投合して詐欺師の方でもこの刑事さんならと余罪を洗いざらい白状したりする。取材は楽しいものでした。

大変だったのは詐欺師本人の取材です。誰ひとり自分は詐欺師であるとは名乗りません。それでいて詐欺に詳しく、連絡先は携帯電話しか教えてくれない。詐欺の世界に詳しいだけなのか、本当は詐欺師ではないのか、それこそ悩みました。

悩んだ結果、生まれたのが『詐欺師のすべて』（文藝春秋刊）なのです。ぜひ、ご一読ください。併せて『警察官の「世間」』（宝島社新書）もよろしくお願ひします。不祥事件の構造が分かります。

（1月22日の講演会では何の話が飛び出すか楽しみですね。）

早稲田と私 吉原友子 浜町在住

大分前になりますが、何気なくニュースステーションを見ていた時、「一杯のラーメン」というコーナーでいきなり早稲田の「メルシー」が登場しました。時折「まだメルシーはあるのかな？」などと思っていましたのでびっくりするやら懐かしいやら。学生時代にはずいぶん足を運んだ店でした。

入学した頃は、休みが終わって大学に戻るたびに10円ずつ値上がりしていましたが今はいくらになっているのでしょうか。その内に食べに行こうと思いつつ10年、20年があつという間に過ぎ去ってしまいました。学生の頃には2000年ははるかな未来に感じていましたが、それはもうカウントダウンが始まっています。

世紀が変わる前に今度こそ“メルシーのラーメン”を食べに行こう！と思っています。

（ラーメン稲門会というのがあってもよいですね。）

「乗りかかった船」でついつい遠くへ 森 治郎

「乗りかかった船」でついつい遠くまで行ってしまふ。ありていに言えば生まれついてのお調子者、よく言えば好奇心とエネルギーがまだ残っているかららしい。

目下の船は「早稲田大学メディア関係学科の創設」である。小生を引っ張り込んだ船頭は本会でも活躍のTさんである。彼女は新聞学科廃止直前の卒業生。早新会というOB会を作つて長い間、メディア関係学科の創設を訴えて来た。

そうした声があつて大学が動き出した。そこでTさんから声がかかった。「学科創設を後押しするようなアイデアはない？」。政経学部で同期のマドンナの頼みはことわれない。「メディア最前線講座」なるものをひねり出した。メディアの世界でもビッグバンと呼ぶべき大激動が起きている。実務の一線にいるOBたちにその現状を報告・分析してもらおうというものだ。コンセプトは「高度な内容を生き生きわかりやすく」である。

幸いというかこれが苦勞の始まりというか、小生のメモがT

さんを通じて政経学部執行部の目に止まり「寄付講座として来年度からぜひやりたい」ということになり、協力を依頼された。7月のことである。それから約半年、かなりなエネルギーを費やしたが、船は少しずつ動き出している。やがてみなさんにも「乗ってよ」と船頭さんから声がかかるのではないだろうか。

（1966年政経学部経済学科卒、朝日新聞メディア研究担当部長）

幻のお魚カルタを復刻して 石田謙司 築地市場稲門会

「初がつおは夏の知らせ」「小さいあじにもこわいトゲ」「波の模様はさばの肌」築地市場で今も語り継がれるお魚カルタの一節だ。私自身も子供の頃家にあつたこのカルタで夢中になって遊んだものだった。長い年月を経てカルタはなくなってしまい何時の頃から「幻のお魚カルタ」と呼ばれ話の中でしか登場しない存在になっていた。

私はある新聞に旬の魚を解説するコラムを書いているのだが毎回書き出しにカルタの文句を引用させてもらっていた。すると読者から一体なからの引用なのかという質問というはカルタなら全部教えて欲しいという投書が相次いだ。そこでこの幻のお魚カルタを探したところ、幸運にもある方が偶然にも保存されていたのをいただくことができた。

おかげで築地市場の文化団体「銀輪会」発行の同人誌に絵札すべてを写真入りで紹介しとても評判になった。それならいっそ復刻しようじゃないかという話になり幻といわれたお魚カルタが現実のカルタとなって登場したという次第だ。

そもそもこのカルタは1937年（昭和12年）に沢村貞子主演、日活映画「栄養の関門東京魚市場」のPRキャンペーンとして、また魚食普及の宣伝を兼ねて制作したものだ。このカルタの絵と読み札48枚はすべて当時の日活宣伝部長だった長谷川秀雄氏がひとりで書き上げたものだ。絵札は実に色鮮やかで読み札には魚の特性や捕りかたが読み込まれてとても覚えやすい。

スーパーで切り身になった魚しか知らない子供にも（大人も）このカルタの復刻をきっかけに魚に親しむきっかけになってくれればお魚カルタも世紀末に幻からよみがえった意味があるというものだ。

（このお魚カルタは築地のお魚資料館に展示されています）

他区稲門活動紹介

文京稲門会 カラオケ部会、銘酒鑑賞部会、ニュータウンウォッチング部会、ゴルフ部会、旅行部会、囲碁研究会、ルーレット同好会と実に多彩。会員数300人。

目黒稲門会 カラオケ部会、ゴルフ部会、囲碁部会、グルメ会、ダンス部会、麻雀部会とこれまた盛りだくさんの部活動です。第3金曜日に自由に集まる飲み食べ会三金会も開催。会員数300人。

中野稲門会 ゴルフ部会、囲碁クラブ、カラオケ部会、音楽部会、知の技術研究会、パソコン部会、伝統芸能部会。会員数200人。

葛飾稲門会 ゴルフ部会、旅行部会。会員数100名強。当会は目下会員数100名弱。来年は部活動を盛んにしましょう。活動に名乗りをあげてください。お待ちしております。